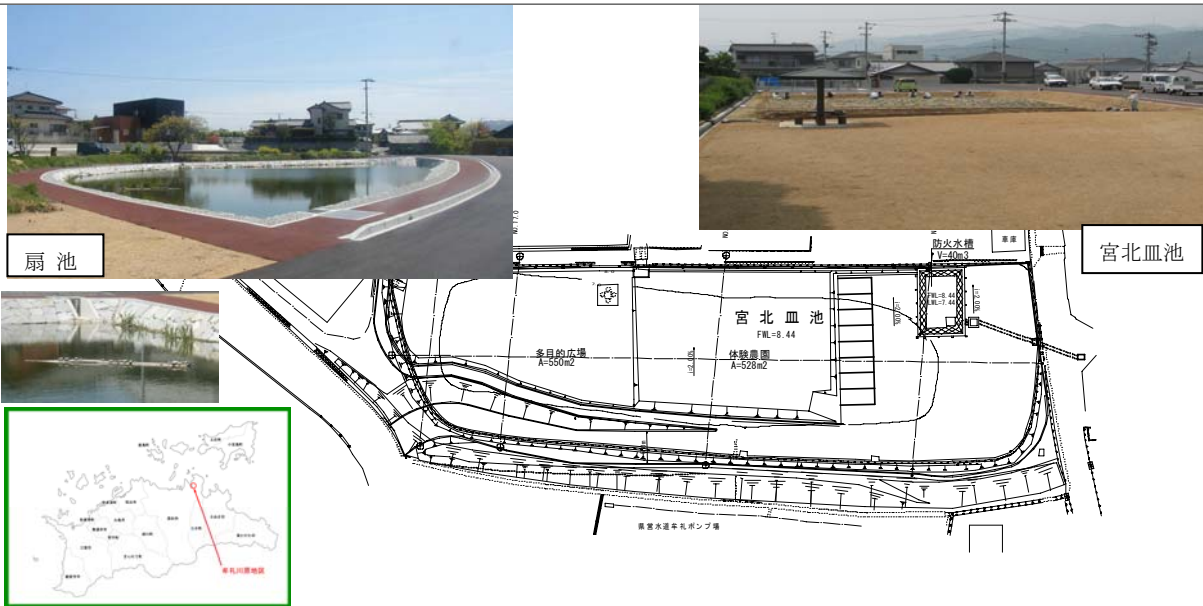


# 「牟礼町のため池をみんなで一緒に考える」・・ ふれあい体験農園完成・・



県営ため池等整備事業(再編総合整備型) 牟礼川原地区



牟礼川原地区は、八栗五剣山の南西に位置する高松市牟礼町の丘陵地帯で北部山麓地帯が農業振興地域で南部が市街化区域となっています。

地区内には、大小二十五か所のため池があり、老朽化や管理者の高齢化による管理不備で緊急に改修整備を必要とするため池は十か所にのぼり、受益農家のみならず地域住民からも早急な対策が望まれていました。

このため、平成十五年度から県営ため池等整備事業(再編総合整備型)に基づき「牟礼川原地区ため池再編総合整備計画」を策定し、三か所のため池の改修、八か所のため池の保全整備に着手し、平成二十年三月に竣工しました。

この間、八か所のため池の保全方法については地域住民参加によるワークショップを二年間かけて六回も開催し、知恵を出し合い活用保全施設工事(周辺環境整備)の計画を練り上げ実施しました。

その中の扇池は親水公園として菖蒲を植生し、昼間は亀が甲羅干しをする姿で安らぎ空間を与えています。また、宮北皿池は多目的広場と体験農園として整備し、体験農園には五月三十日、牟礼北小学校四年生九十八人がサツマイモの苗を約五百本植え付けしました。さらに、六月十日には栗山幼稚園生五十人もサツマイモの苗を七十五本植え付けし、秋の収穫を心待ちにしているところです。

(香川県東讃土地改良事務所)



栗山幼稚園(4才児・5才児)の植え付け状況



牟礼北小学校四年生の植え付け状況